

八王子明星父母会会報

Hachioji Meisei Fubokai Kaiho

平成25年度版

みんなで育てる

小学校校長 菅野 秀二

常識では考えられない事件・事故が起きています。学校の教育、我が家の子育てや家庭のあり方をもう一度見つめ直すよい機会かもしれません。ある本に、次のようなことが書いてあったのを思い出しました。「いのち」の軽い時代になりつつあるようです。これは、時代がそうあるばかりでなく、いま生きている私たち一人ひとりがそうなっているように思えます。時代に「いのちの輝き」が感じられないのも、「いのち」の軽さの表れなのかもしれません。少年犯罪で共通していることは、「いのち」を軽くみる態度と、自己中心的なものの考え方です。自己中心的とは、「自分は一人で生きている」という傲慢な態度です。

私は、これを読んだとき、この世に純粋な美しい心で生まれてきて、わずか何年かでどうして、人間の心や体を傷つけてしまうほど心がすさんでしまうのかと思ったものです。点数だけの成績ばかりがその人の心を占めていて、人としての温かさや思いやり、自分も大事な人間、相手もまた地球上にたった一人のかけがえのない人間だということを知る「心の成績」が全くつけられていなかったのでしょうか。「これをしてしまったら・・・」と想像する力が足りないからでしょうか。自分が、しようとしていることは、すべきことなのか、どうなのかをしっかりと判断して、行動をコントロールすることが大切だと思うのです。

教育という川の流れの最初の水源の清冽な一滴となり得るのは、家庭教育ですが、みんなで育てる、多くの人たちで見守るという意識を持ちたいものです。これからも子どもたちのすこやかな成長のために、話し合うことができると考えています。

子育てに生かす

中学校教頭 飯島 崇史

中学の分科会では勉強の話からクラブ活動、子育てまでさまざまな話題となり、あっという間に決められた時間になってしまいました。特に携帯電話の取り扱いからくる家庭での指導の難しさということが大きな話題になりました。これだけ携帯電話が普及してくると確かに「どう使うのか」が頭の痛い問題だと思えます。

他にも部活動のこと、成績や評価の問題、勉強にどう取り組ませるかなど話題は多岐に及びました。

どの問題もどんどん周囲の環境も変化することで我が家の方針でいいのかと悩まれることも多いと思います。正解ということがない問題ではありますが、このような会で情報交換や悩みの共有が出来ることは貴重なことです。「我が家らしさ」というものを再認識され、子育てに生かすことができることと思います。一方私たち教員は家庭のニーズを考えながら、明星らしくいかに生活を充実させ学習に意識を向けられるかがポイントだと感じました。

ご参加いただいて皆様ありがとうございました。

八王子明星父母会に参加して

高等学校教頭 本田 康男

この会に参加するようになって4、5年が経ちますが、毎年感じるのは八王子に在住なさっている保護者の方の結束の強さと、明星に対する熱い気持ちです。明星は私学ですから公立のような地域のつながりは薄いわけですが、地域の父母会という立場でカバーしていただいていることに感謝申し上げます。

分科会では、生徒を取り巻く様々な事象が話題となり、私たちからのお答えだけでなく、上級生の保護者の方からのアドバイスもあって、とても和やかに過ごすことができました。

また、懇親会では、明星OB、OGの保護者の方から、私も知らない明星の話をお聞きし、「へ～、なるほど」と感心しっぱなしでした。と同時に、とても明星のことを大切に思っていたことに胸を打たれるばかりでした。

ただでさえ、個人主義になりがちな昨今、このように地域で子どもを育てようとなさっている八王子明星父母会に感謝するとともに、ますますの盛会をご祈念いたします。

小学校分科会



- ⑦ 水泳時間ですが、せっかく室内のプールがあるのに少ない気がします。子どもたちはスゴク楽しみにしているので、もう少し増やせないものでしょうか？
- ⑧ 年間の体育の授業日数が決まっているため無理です。外の方は天候の問題でもっとできませんでした。他の運動もあるので水泳だけ増やすわけにはいきません。12月、1月にやったことはありますが、出た時に寒いです。水温+気温で50度が適温です。春は運動会の準備でいっぱいです。中高は水泳部がある。小学校も作りましたがなくなりました。小学生は冬は体力的に無理です。水泳は危険が伴うので職員が一人ではできません。人数をさくと他のクラブができなくなってしまう。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

- ⑦ 音楽会の件ですが、参観に来れない家族にみせてあげたいと思うので、写真を撮ってはいけないことになっているが、ビデオ撮影を認めて欲しい。
- ⑧ 不特定な人がうつることになり、その利用方法を心配する人がいます。ブログに載せたりするので、学校で使う写真でも、承諾を頂けない方もいます。学校が儲けてはいけないので、学校が撮影・管理して売ることもできません。業者に頼むとお金がかかります。運動会の写真を売っていますが、それすら拒否する人もいらした。つまり、双方の意見があるので、そのような状況をうけて相談した結果、今の規制になっていることをご理解いただきたい。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

- ⑦ 運動会の時に原付バイクは入れなくなったが、去年はよかったと記憶していますが…。
- ⑧ 去年もダメでした。学内で傷がつくと、私有地なんだからと保証を要求する人もいますので。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

- ⑦ 担任の先生によって、よかったりダメだったりすることがあります。例えば、お弁当にこんにやくゼリーがいい、わるい、など。カードゲームもクラスによって違います。
- ⑧ クラスによって問題がおきたときに、クラスの判断で禁止することがあります。物を大事にせずにノートを破ってカードを作ったりすることや、それを使って授業中に遊ぶことは禁止しているはずですが。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

- ⑦ スマホを持っている子が増えてきて、クラスのLINEを作ろうとしているようです。先生に許可を聞きにいったところ、先生の参加を認めるならいい、とのことでした。結果、先生の参加は認めないということで、クラスLINEはダメということになりました。
- ⑧ 担任参加を求めれば、やめると思ったのではないのでしょうか。こういう話をつきつめると、スマホを禁止する方向になります。携帯もGPSだけ、とか。保護者の管理できる範囲にしないといけなくなります。保護者の判断・指導が必要です。メールの使用も気を付けないといけません。あと、使いながら歩くのが危険です。十分な話しをしてあげてください。
- ⑦ 携帯を緊急の時しか使ってはいけない、ということになっています。子どもは緊急じゃないと使ってはいけないと、電話にでなかった。と言っていました。緊急だから電話したのに…。
- ⑧ もともとはダメでしたが、父母会での要望があり、緊急の時だけ、ということになっています。

プレイステーションポータブル・タブレットなどを学校に持ち込んでいるという話を耳にしたことがあります。

.....
昼休みなどに先生が巡回し、見つかると没収され保護者が呼び出しを受ける事があります。

定期考査個人成績が素点確認票になり、クラス順位や学年順位が表記されなくなったのはなぜですか？

.....
今年度から絶対評価に変わり、順位（特に校内の順位）はあまり意味がなくなったためです。順位ではなく自分なりの到達目標を持って学習してほしいと思っています。学力、順位に関しては定期考査よりも、全国範囲の学力推移調査を参考にしてください。

カナダへの語学研修を楽しみにしている反面いろいろ不安があるのですが。

.....
ホストファミリーの方は知らない子が家に来てくれて嬉しいという気持ちで迎えてくれています。現地では先生方、現地スタッフがトラブルや困った事があった時のために待機していますが、昨年は大きなトラブルはありませんでした。英語でのコミュニケーションのため、細かい内容の理解ができずにホストファミリーとの誤解が生じた程度の事が2件のみでした。最初不安があっても、帰ってからの話を聞くと得る物の方が大きいようです。

ターム留学について知りたいのですが・・・

.....
オーストラリアのメルボルンに留学を実施しています。高校では長期休み中以外に留学する場合は公欠扱いとしています。また、私学財団から資金の援助を受けられます。それぞれ条件がありますので、学校に相談して下さい。
中学でも留学する事はできますが、義務教育中であるため公欠扱いにする事はできません。夏休みに語学研修を計画しています。

中学と高校の部活動は一緒に活動しているのですか？

.....
文化部では一緒に活動している部もありますが、運動部は身体の成長度が違いますし、出場する大会や試合も違うので基本的には別々に活動しています。

学習でわからない事があってもなかなか直接先生に聞きに行けないので、補修をしていただけませんか？

.....
夏期講習を実施しています。本人がなかなか参加したがない時などでも先生に電話して下されば、こちらからも働きかけをします。

明星小学校では挨拶やバスの中のマナーを厳しく躾られていたのに、中学高校では公共のマナーが悪いように思います。バスの最後列でコンビニのお弁当を食べてそのまま置いて帰ったり、道で横に広がってしゃべりながら歩いているのを見た事があります。

.....
指導は行っていますが、目の届かないところもあります。目に余る行動があるようでしたら学校に連絡をしていただければ対応していきます。

高校分科会



冒頭に本田教頭先生より一年生を対象とした大学フェスティバルを学校内で行い、32大学の学生・スタッフが大学を様々なかたちでPRし、生徒たちに大学への興味を持たせるイベントを開催したとのお話があり、また、東京ビックサイトで行われる大学の模擬授業を体験することもできるイベントへ二年生の希望者を対象とし参加させるなど、生徒が早い段階から進路を考え、決められるような指導をしているとの話を伺いました。

高校の保護者は、進路に対する疑問や不安に思う方が多く質問が集中しました。「将来就きたい職業を決めてそれに向かって進路を考えなさいと子どもに指導した」という保護者に対しては、目標を決めて進路を考える生徒も少数は居ますが、ほとんどの生徒は、大学へ進学し細分化されている学問を究め、その後に職業を決める（早い段階で決めるとお子様の考えが変わる可能性も有り危険な部分もある）場合が多いと説明を受けました。今できることは、AOや学校推薦が有利になる為にも一年生の一学期から勉強し、評定平均値を上げておく必要があると言う事でした。

また、修学旅行が現在3か所、もしくは4か所に分かれている理由についての質問に対して、以前は学年全体でオーストラリアに行っていましたが一マンショック後の価格高騰により、沖縄へと変更を経て、近年、明星が推し進めている国際化と言う考えの上で、アメリカ、シンガポールでの海外体験。そして、沖縄、関西の4か所から生徒が自由に選択できるようにしていると説明を受けました。そして、海外を希望した生徒がすべて行く事ができず抽選の上、第二希望にまわされる事例に対しては、短期ホームステイが旅行スケジュールに組み込まれている為、受け入れ側の家庭数の関係（しっかりした受け入れができる家庭を学校側で精査している）で人数を制限する必要があり、希望者を抽選で決めなくてはならなくなる場合も有ると説明して下さいました。

女子生徒の制服のブラウスの素材、スカートの長さに関することや、その他、多岐にわたり質問もでしたが、終始和やかな雰囲気の中、分科会を終えたことを、ここにご報告いたします。

最後に部活動との両立できるエクストラ・スタディ（始業前や放課後に有志の生徒を集め授業を行うこと）に保護者から学校側へ感謝の言葉で終わりました。

総会

懇親会

ジャンケン大会

